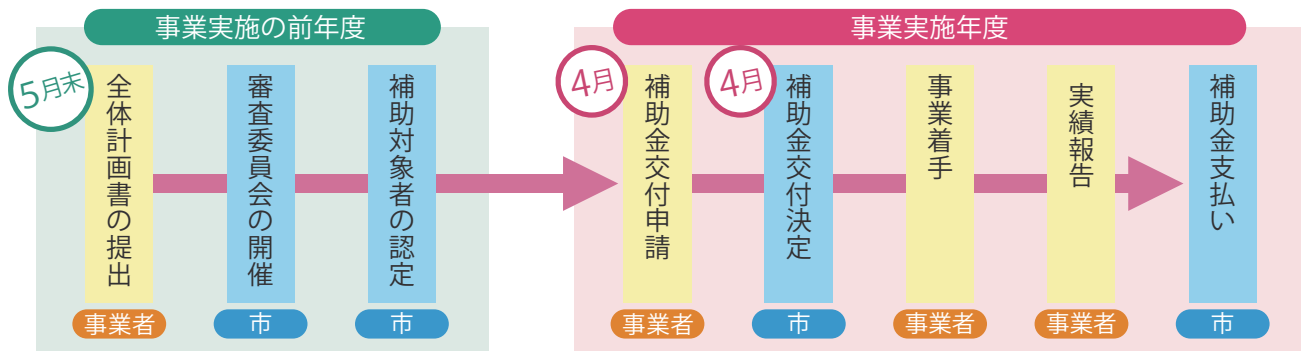


スケジュール



※随時相談を受け付けますので、早めにご相談ください。 ※事業期間が1年を超える場合は年度ごとの実績に応じた補助金を支払います。

まちなかってこんなところ

直江津地区

北前船の寄港地、新潟県の鉄道の発祥の地など、古くから交通の要衝として栄えた直江津。雪が少なく、暮らしやすいのが特徴です。

駅前の図書館をはじめ、商店街、スーパー、医療施設も近くにあり、便利なまちなかライフを過ごせます。2018年には水族博物館“うみがたり”がリニューアルオープン。県外からも多くの方が訪れる人気スポットになっています。



01.上越市立水族博物館 うみがたり
飼育数世界一のマゼランペンギンに加え、日本海を借景したイルカのパフォーマンスなど、見どころがさらにパワーアップ。(2018年リニューアルオープン！)



02.直江津学びの交流館
(直江津図書館)
図書館、ホール・集会施設が一体となった施設で、駅前の好立地もあり、多くの人が訪れます。



03.五智公園
公園内に植えられている約700本の八重桜は、見ごたえ十分！4月下旬～5月上旬が見ごろです。また、ゴーカートや遊具もあり、子ども達に人気のスポットです。

高田地区

開府400年の歴史を持つ城下町高田。今も至る所にその風情が薫ります。商店街、スーパー、医療施設が近くにあり、日々の暮らしはとても便利です。

また、市内の半数以上の高校が集まり、運動施設や博物館、図書館等も充実した文教のまちでもあります。2017年には市民交流施設“高田公園 オーレンブラザ”がオープン。多世代の人が暮らし、集うエリアとして発展を続けています。



01.高田城址公園
徳川家康の六男、松平忠輝公の居城であった高田城の跡に造られた公園で、日本の歴史公園100選、さくらの名所100選の地に指定されています。春には周辺を含め約4000本の桜が咲き誇り、ぼんぼりに照らされた桜と三重櫓の美しさは日本三大夜桜の一つに数えられています。夏にはお堀一面が蓮の花に覆われ、美しさ、規模ともに東洋一とうたわれています。園内には芝生や遊具のある広場、歴史博物館、運動施設、図書館等もあり、季節を問わず多くの人でにぎわっています。



02.高田城址公園 オーレンブラザ
屋内の大型遊具、子育て支援施設、ホール、集会施設などが一体となった交流施設。子育て世代をはじめ、多世代の交流拠点として新たににぎわいを生んでいます。(2017年オープン！)



03.雁木・町家のまちなみ
主に冬季の通路を確保するため、個人が土地を提供し、町家のひさしを延ばして作られた雁木。高田地区に現存する長さは日本一であり、「ゆずり合い・助け合い」の心が形となった、城下町高田を象徴するものです。